

薬学教育モデル・コアカリキュラム

項目	到達目標	SBOコード	CBT
<b>C 薬学専門教育</b>			
[化学系薬学を学ぶ]			
<b>C 7 自然が生み出す薬物</b>			
(1) 薬になる動植物			
【生薬とは何か】	1. 代表的な生薬を列挙し、その特徴を説明できる。	C7(1)1-1	○
	2. 生薬の歴史について概説できる。	C7(1)1-2	○
	3. 生薬の生産と流通について概説できる。	C7(1)1-3	△
【薬用植物】	1. 代表的な薬用植物の形態を観察する。(技能)	C7(1)2-1	△
	2. 代表的な薬用植物の学名、薬用部位、薬効などを列挙できる。	C7(1)2-2	○
	3. 代表的な生薬の産地と基原植物の関係について、具体例を挙げて説明できる。	C7(1)2-3	○
	4. 代表的な薬用植物を形態が似ている植物と区別できる。(技能)	C7(1)2-4	△
	5. 代表的な薬用植物に含有される薬効成分を説明できる。	C7(1)2-5	○
【植物以外の医薬資源】	1. 動物、鉱物由来の医薬品について具体例を挙げて説明できる。	C7(1)3-1	○
【生薬成分の構造と生合成】	1. 代表的な生薬成分を化学構造から分類し、それらの生合成経路を概説できる。	C7(1)4-1	○
	2. 代表的なテルペノイドの構造を生合成経路に基づいて説明し、その基原植物を挙げるができる。	C7(1)4-2	○
	3. 代表的な強心配糖体の構造を生合成経路に基づいて説明し、その基原植物を挙げるができる。	C7(1)4-3	○
	4. 代表的なアルカロイドの構造を生合成経路に基づいて説明し、その基原植物を挙げるができる。	C7(1)4-4	○
	5. 代表的なフラボノイドの構造を生合成経路に基づいて説明し、その基原植物を挙げるができる。	C7(1)4-5	○
	6. 代表的なフェニルプロパノイドの構造を生合成経路に基づいて説明し、その基原植物を挙げるができる。	C7(1)4-6	○
	7. 代表的なポリケチドの構造を生合成経路に基づいて説明し、その基原植物を挙げるができる。	C7(1)4-7	○
【農薬、化粧品としての利用】	1. 天然物質の農薬、化粧品などの原料としての有用性について、具体例を挙げて説明できる。	C7(1)5-1	○
【生薬の同定と品質評価】	1. 日本薬局方の生薬総則および生薬試験法について説明できる。	C7(1)6-1	○
	2. 代表的な生薬を鑑別できる。(技能)	C7(1)6-2	○
	3. 代表的な生薬の確認試験を実施できる。(技能)	C7(1)6-3	△
	4. 代表的な生薬の純度試験を実施できる。(技能)	C7(1)6-4	△
	5. 生薬の同定と品質評価法について概説できる。	C7(1)6-5	○
(2) 薬の宝庫としての天然物			
【シーズの探索】	1. 医薬品として使われている天然有機化合物およびその誘導体を、具体例を挙げて説明できる。	C7(2)1-1	○
	2. シーズの探索に貢献してきた伝統医学、民族植物学を例示して概説できる。	C7(2)1-2	△
	3. 医薬原料としての天然物質の資源確保に関して問題点を列挙できる。	C7(2)1-3	△
【天然物質の取扱い】	1. 天然物質の代表的な抽出法、分離精製法を列挙し、実施できる。(技能)	C7(2)2-1	○
	2. 代表的な天然有機化合物の構造決定法について具体例を挙げて概説できる。	C7(2)2-2	△
【微生物が生み出す医薬品】	1. 抗生物質とは何かを説明し、化学構造に基づいて分類できる。	C7(2)3-1	○
【発酵による医薬品の生産】	1. 微生物による抗生物質(ペニシリン、ストレプトマイシンなど)生産の過程を概説できる。	C7(2)4-1	○
【発酵による有用物質の生産】	1. 微生物の生産する代表的な糖質、酵素を列挙し、利用法を説明できる。	C7(2)5-1	○

薬学教育モデル・コアカリキュラム

項目	到達目標	SBOコード	CBT
(3) 現代医療の中の生薬・漢方薬			
【漢方医学の基礎】	1. 漢方医学の特徴について概説できる。	C7(3)1-1	○
	2. 漢方薬と民間薬、代替医療との相違について説明できる。	C7(3)1-2	○
	3. 漢方薬と西洋薬の基本的な利用法の違いを概説できる。	C7(3)1-3	○
	4. 漢方処方と「証」との関係について概説できる。	C7(3)1-4	○
	5. 代表的な漢方処方の適応症と配合生薬を説明できる。	C7(3)1-5	○
	6. 漢方処方に配合されている代表的な生薬を例示し、その有効成分を説明できる。	C7(3)1-6	○
	7. 漢方エキス製剤の特徴を煎液と比較して列挙できる。	C7(3)1-7	△
【漢方処方の応用】	1. 代表的な疾患に用いられる生薬および漢方処方の応用、使用上の注意について概説できる。	C7(3)2-1	○
	2. 漢方薬の代表的な副作用や注意事項を説明できる。	C7(3)2-2	○